

令和 8 年 8 月第 10 回 松阪市教育委員会定例会会議録

令和 8 年 8 月 24 日（月）教育委員会室

議決事項

議案第 27 号 松阪市教育改革推進会議委員の解嘱及び委嘱について

報告事項

報告第 39 号 令和 8 年度 7 月児童生徒の問題行動等について

その他

その他 1 「みえ松阪マラソン」 エントリー状況について

その他 2 「みえ松阪マラソン」 M C C 年間大賞 2 0 2 5 主催者部門
優秀賞受賞について

出席者

教育長	中 田	雅 喜
委員（教育長職務代理者）	安 岡	幹 根
委員	松 岡	曜 子
委員	川 端	有 美
委員	川 口	正 人

出席事務局職員

事務局長	若 山	幸 則
事務局次長	熊 野	佳 幸
教育総務担当参事兼教育総務課長	西 浦	有 一
学校教育課長	丸 山	竜 平
学校支援担当参事兼学校支援課長	脇 葉	敦
学校支援課担当監	森 本	好 洋
子ども支援研究センター所長	中 西	祐 司
スポーツ課長	吉 田	和 敏
生涯学習課長	山 中	一 人

傍聴者 1 人

午後 1 時 30 分 開会

○教育長

ただいまから令和 8 年 8 月第 10 回松阪市教育委員会定例会を開会いたします。

傍聴の申し出がございましたので、私のほうで許可をいたしましたこと、ご報告申し上げます。

それでは、事項書に従い進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

まず、議案第 27 号「松阪市教育改革推進会議委員の解嘱及び委嘱について」につきまして、事務局から説明願います。

【議案第 27 号 教育総務課長から説明】

○教育長

事務局からの説明に対し、質問、意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

近々いつこの会議は行われますか。

◎事務局

8月27日木曜日に、今年度第1回松阪市教育改革推進会議が開催される予定です。

○教育長

他に質問、意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

質疑なしと認め、これより討論に入ります。

討論はありませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

討論なしと認め、これより採決に入ります。

議案第 27 号を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

(委員全員挙手)

○教育長

挙手全員でございます。よって議案第 27 号は、原案どおり可決いたしました。

[illegible]

○教育長

議決事項が終了いたしましたので、報告事項に入ります。

報告第 39 号につきまして、事務局から説明願います。

39. 令和 8 年度 7 月児童生徒の問題行動等について

(報告第 39 号 学校支援課担当監から説明)

○教育長

事務局からの説明に対し、質問、意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

質問等がないようなので、報告第 39 号を承認したいと思います。いかがでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

○教育長

異議なしと認めます。よって、報告第 39 号は承認いたしました。

[illegible]

○教育長

報告事項が終了しましたので、その他の方に入ります。その他事項 2 件、事務局から説明願います。

その他 1. 「みえ松阪マラソン」エントリー状況について

その他 2. 「みえ松阪マラソン」MCC 年間大賞 2025 主催者部門優秀賞受賞について

(その他 1. その他 2 スポーツ課長から説明)

○教育長

事務局からの説明に対し、質問、意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

MCC とは何の略ですか。

◎事務局

マラソン チャレンジ カップです。

○教育長

他に質問、意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

この案件はこれにて終了いたします。

それでは委員のみなさまから何かございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

今年の夏休みは子どもたちの居場所をしっかりと考えました。既存の放課後児童クラブへ入っている子と、おじいちゃんおばあちゃんに子どもを見てもらえる家庭の子と、そうでない子がいます。そうでない子の約300人を、教育委員会が主催の放課後児童クラブで子どもたちを集めました。中学生は部活動があり、暑ければ図書室等に行けますが、小学生は難しいということで、居場所づくりの徹底をしました。64人が溢れてしまい、来年は絶対そのようなことはないように、進めていきたいなと思ってます。

ただそれ以外にも、家庭にクーラーのない子どもたちがいないかということで、各学

校には丁寧に聞き取り等対応していただいたところです。

そういった辺りで、今年のさんまぐらぶの現状や、よかったこと、心温まるエピソードや、こんな課題があったというようなご報告をお願いいたします。

◎事務局

今年のさんまぐらぶに関して、報道にもありました通り、夏においては 64 人もの多くの児童が利用できなかったということをお大変重く受けとめております。来年度は新しい場所の確保というところで、いろんな施設を検討して、何とかその溢れてしまった部分を確保できるような形で考えております。

また今年は満足度調査を利用者の方全員にさせていただいていますのでその結果の利活用を考え、昨年より放課後児童クラブを利用する児童を 50 人ほど増やす形で、シルバー人材センターの新たに從事される方の研修にも力を入れさせていただきました。シルバー人材センターの初めての方もみえますので、慣れた方を増やしていく必要があるというのは、1つの課題として考えてます。

嬉しかったことといたしましては、今回も様々な企業の方に「さんまぐらぶで活用してください」とたくさんのご寄附や学用品等を頂戴し、数多くの団体や企業の方にさんまぐらぶの活動にご協力いただけたことです。子どもたちが非常に喜びながら夏休みの工作や課題に活用させていただき、大変ありがたい限りです。

○教育長

私の耳に入った話によると、不登校ぎみの子どもがさんまぐらぶでいろんな体験ができているとのことでした。ある学校ではさんまぐらぶの閉会式の際に「明日からもやって欲しい」と子どもが涙を流したとのことでした。その指導員はシルバー人材センターの方々です。そのシルバー人材センターの方々が、自分の孫のような子どもたちにどう接するかというのも、今回の1つの目玉でした。専門家よりも、おじいちゃんおばあちゃんが孫に接するようにすることで、子どもら世代にすごく安心感がありました。今年もやりたいと言っていただけのシルバー人材センターの方が増えてきています。児童は今年の夏で 291 人の方にご参加いただきました。これは大変ありがたい限りです。子どもと接する中でほっこりする話を、ぜひ聞き取ってまたお話しください。

続いて、保護者向け連絡アプリのテトルにつきまして、現状のご報告をお願いします。

◎事務局

今おっしゃっていただきましたテトルにつきまして、保護者がスマホにアプリをインストールして、学校からの連絡、もしくは欠席連絡を学校に送るという機能が使えます。現在の所 2 件のご家庭がテトルのアプリを入れていない状況です。そのような家庭に対しては紙や電話対応でお知らせ等を行っております。

○教育長

ここにおきましては、いろんな思想や理由があり携帯を持たないという方もお見えになるので、必ず携帯を持ってくださいやアプリをインストールしてくださいというのではなく、たった2件かもしれませんがその配慮だけは徹底してください。よろしくお願いします。

他に何かございますか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

それでは、最後に事務局から次回の定例会の日程報告をお願いします。

◎事務局

次回の教育委員会定例会でございますが、9月30日 水曜日、午後1時30分から教育委員会室で開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

○教育長

これをもちまして、令和8年8月第10回松阪市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後1時55分 閉会